

イーエルビーズ
ELVsで何が「どう」かわる?
ワラタズ率いるNSW協会のコーチが教えるELVs対応の練習法

DVD
VIDEO

Experimental Law Variations
ELVs
ニューサウスウェールズ
NSW協会
[イーエルビーズ]
対応のコーチング・クリニック

2時間×4sessionsを収録・編集した
クリニックDVD!!



DVD No.571-S 全4枚 21,000円(分売不可/税込・送料別) [※日本語同時解説版]



**2008年8月1日、
日本ラグビーフットボール界においても、
「ELVs」が施行されます。**

2008年7月9日と10日にNSW協会スタッフによるコーチング・クリニックが開催されました。今回のコーチング・クリニックでは、新ルールで行われたスーパー14において準優勝したワラタズのスクラム&ディフェンスコーチならびにジュニア・ワラタズのヘッドコーチでもあるジョー・バラカット氏が指導。

このコーチング・クリニックでは、スーパー14などで実際にワラタズがELVsに対応して行なったトレーニング・ドリルを中心に紹介。またNSW協会のレフェリーでもあるジェイミー・マクレガー氏の、レフェリーからみるELVs後のゲームの変化や注意点等も大変参考になることでしょう。

日本ラグビーフットボール界においても、2008年8月1日より実施される「ELVs」。

既にELVsが採用され大会が行なわれている南半球の豪州NSW協会のコーチによる新ルール対策のコーチングは、日本のコーチにとって最高のマニュアルとなるはずです!!



Michael Doyle [マイケル・ドイル]
●ARU (オーストラリアラグビー協会) レベル3コーチ
●NSWラグビー協会 テレベップメント&トレーニングGM



Joe Barakat [ジョー・バラカット]
●ARU (オーストラリアラグビー協会) レベル3コーチ
●Junior WARATAHS ヘッドコーチ
●WARATAHS スクラム&ディフェンスコーチ



Eddie Wayling [エディ・ウェイリング]
●ARU (オーストラリアラグビー協会) レベル3コーチ



Expo Mejia [エクスポ・メジヤ]
●ARU (オーストラリアラグビー協会) レベル2コーチ
●NSWラグビー協会 コーチ育成コーディネーター



Jamie McGregor [ジェイミー・マクレガー]
●ARU (オーストラリアラグビー協会) レベル2レフェリー
●NSWラグビー協会 レフェリー育成コーディネーター

●協力:
EUCALY ENTERPRISE PTY.LTD.
●実技協力:
東海大学ラグビーフットボール部

各巻内容の詳細は裏面へ!

ジャパンライムのホームページ

<http://www.japanlaim.co.jp>

メール会員登録募集中!

お申し込み方法

- 送料は何巻でも525円となっております。ご希望のDVD No.を指定し、電話かリガキ、もしくは、FAXにてお申し込みください。
- 表示価格は消費税込みの価格です。
- ホームページからのお申し込みもできます。

[記入例]

DVD No.
お名前
ご住所/TEL
お勤め先/TEL

お支払い方法

- 到着日指定の「代金引き換え」の宅急便でお送りしております。
- 学校公費及び教育機関、また個人研究費などでご購入の場合、必要書類は、担当者までお申し付けください。
- 半年後の一括支払い(金利無し)及び、月々3,000円からの分割支払い可。(個人購入のみ、クレジット扱い)
- カード(JCB、VISA、AmericanExpress、MASTER、DC、UC、UFJ、NICOS、イオンクレジット、ダイナース、クレディセゾン、東急TOP&カード)もお取り扱いできます。(分割可)

●お申し込みお問い合わせはお気軽に!

JLG ジャパンライム株式会社

03(5840)9980

〒113-0033 東京都文京区本郷5-25-14本郷竹下ビル

FAX.03(3818)9980

ルール改正に伴うトレーニングメソッド

No.571-1 /Session1 [Team Play]

◎ELVs第19条／タッチおよびラインアウト【自陣の22m区域内にボールを戻し、そのボールをキックして直接タッチになった場合、地域獲得は認められない。】
【クイックスローイングは、ゴールラインに平行か、自陣のゴールラインの方向に向かって投げ入れることができる。】によって、ゲームに必要な事項として以前より早い判断力と意思決定が重要となります。よりゲームがスピーディーになり、相手のタッチキックをクイックスローイングからのアタック、またはターンオーバーからのクイックアタック等に必要です。Session1ではディシジョンメイキング(意思決定)とラインブレイクするためのドリルを紹介します。

- ☐ **Decision Making** (ディシジョンメイキング)
- ☐ **Line Break Drills** (ラインブレイク・ドリル)



No.571-2 /Session2 [Defense]

ELVs施行後のラグビーにおいて、ディフェンスの強化は重要なファクターです。まずはラグビーの基本でもあるタックルスキルを上げ、相手に自由を与えずに身体の芯を捉えるためのトレーニングドリルを紹介。また、ラック・ディフェンスではワラタズが行うブレイクダウンの防御方法を紹介。ショートサイドのディフェンスでは、緊急時(人数が足りない時)のディフェンス『HOVA!』はラインブレイクをさせない為のディフェンスの習得を目指します。

- ☐ **Tackle Technique** : 1v1 (タックル・テクニク 1対1)
- ☐ **Ruck Defense** (ラック・デフェンス)
- ☐ **Defense from Set Piece** <focus on short side> (ショートサイドに注目したセットピースからのデフェンス)



No.571-3 /Session3 [Unit Training]

ユニットトレーニングでは、フォワードにフォーカスします。Session3ではELVsの中でも重要な変更点でもある◎第20条スクラム【オフサイドラインをスクラムの最後尾の足の位置から5m後方に設定する。】【SHのオフサイドラインを特定する】この変更により、スクラムを有利に組むことがゲインラインを突破するカギとなります。

勝敗を左右する重要なスクラムの組み方を「100-120」をキーワードにバランスボールを使ったトレーニングを中心に指導します。

- ☐ **Forwards : Swiss Ball Work** (フォワード バランスボール・トレーニング)
- ☐ **Forwards : Scrum Structure and Organization** (フォワード スクラムの組織と構築)



No.571-4 /Session4 [Unit Training]

Session4では、◎第19条ラインアウト【いずれのチームにも、ラインアウトに参加する人数に制限を設けない】◎第17条モール【頭と肩を腰よりも低くしてはならないという記述を削除する。】【プレーヤーは、モールを引き倒し防御することができる。】の変更点にフォーカスしたフォワードのプレーを指導します。ラインアウトでは「45」をキーワードにラインアウトプレーヤーの並び方からスローワーのスローイング方法まで指導。また、注目のモールに関しては相手にサックさせないためにポイントをずらす方法などを紹介します。

- ☐ **Forwards : Lineouts/ Mauls/ Restarts** (フォワード ラインアウト/モール/キックオフ)

